

株式会社トラスト (3347)

2006年3月期 第3四半期決算概要

会社概要

- 会社名 株式会社 トラスト
- 英訳名 TRUST CO., LTD.
- 代表者 代表取締役社長 西山 勝晃
- 取締役管理部長 高森 弘
- 社外取締役 伊藤 誠英 (VTHD常務取締役 現任)
- 社外取締役 オラフ スヴェンソン

- 常勤監査役 齋藤 脩
- 社外監査役 柴田 和範
- 社外監査役 鹿倉 祐一

- 本社所在地 愛知県名古屋市中区錦三丁目10番32号
- 売上高 53億7千630万円 (2005年3月期)
- 従業員 51名 (2005年12月31日現在)
- 資本金 13億4,900万円 (2005年12月31日現在)

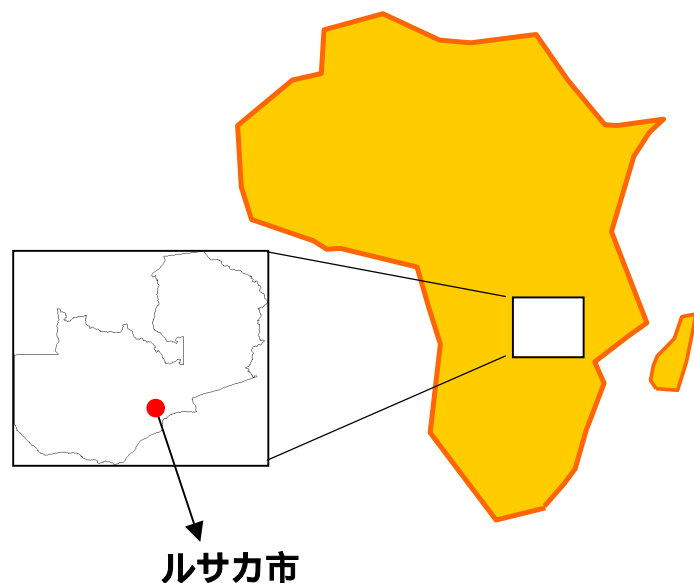


1 . 2 0 0 6 年 3 月 期 第 3 四 半 期 決 算 報 告

決算概要(ポイント)

● アフリカ地域において海外支店を開設

ザンビア共和国 ルサカ市での現地直販店による車両の販売を開始



=目的=

アフリカ地域での需要の発掘及び販売強化のため、現地で在庫をもって中古車を直接販売

=概要=

- (1) 名称 トラストアフリカ (TRUST AFRICA)
- (2) 支店長 マイケル・ジーノ・ハリー (Michael Gino Hulley)
- (3) 所在地 ザンビア共和国ルサカ市
- (4) 業務開始日 平成17年12月21日
- (5) 主な事業内容
 - 中古自動車の対面販売
 - 当社商品の輸送事業
 - 車両の保管及び管理並びにその他販売に係る事務

決算概要(ポイント)

● 子会社の設立

商品輸送の効率化、事業の拡大のため、2005年11月にパナマ共和国パナマ市においてAMANA SHIPHOLDING S.A.を設立

AMANA SHIPHOLDING S.A.の概要

a. 商号	AMANA SHIPHOLDING S.A. (当社100%出資)
b. 代表者	西山 勝晃 (当社代表取締役社長)
c. 資本金	US\$ 0 授權資本金 US\$10,000.00
d. 所在地	パナマ共和国 パナマ市
e. 設立年月日	平成17年11月21日
f. 事業の内容	パナマ共和国或いは他国での海上運送業、 船舶仲介業及びその他海事事業等
g. 決算期	3月31日

決算概要 (ポイント)

• Webサイトの多言語化

主要販売地域での使用頻度の高いスペイン語、ポルトガル語、ロシア語によるWebサイト上での表記をすることにより顧客に対する誘引性を向上

• 原価率の改善

2005年3月期 (通期)	76.7%	➡	<u>72.2%</u>
2005年3月期第3Q	76.0%		

市場相場を勘案した販売価格の見直し

• 人員の雇用

2005年3月期末 (前期末)	44名	➡	<u>51名</u>
-----------------	-----	---	------------

増加するアフリカ、中南米市場での需要及び販売戦略に対応すべく営業担当を中心に採用

経営成績(連結)

■ 連結損益計算書

百万円

科目	2006年3月期 第3四半期 (2005.4.1-2005.12.31)	百分比 (%)
売上高	3,998	100.0
売上原価	2,888	72.2
売上総利益	1,109	27.8
販売費及び一般管理費	<u>606</u>	15.2
営業利益	503	12.6
営業外収益	30	0.7
営業外費用	20	0.5
経常利益	513	12.8
特別利益	3	0.1
特別損失	<u>53</u>	1.3
四半期純利益	271	3.8

平成17年11月パナマ共和国 ルサカ市に当社100%出資の子会社 (AMANA SHIPHOLDING S.A.) を設立。

同社は平成18年1月に中古輸送船を取得。

当第3四半期連結会計期間においては売上高の計上はなく、販売費及び一般管理費として設立に係る費用 (38万円) が発生。

業務委託先との契約の解消に伴う解約金 (50百万円) の発生 (中間期末において発生済)

当社の主要販売地域であるアフリカにおける事業戦略の変更に伴い、ACCESS VEHICLE DISTRIBUTORS (PTY) LTD との契約解消。 (中間期末において発生済)

(注) 当第3四半期より連結決算を行っているため、前年通期、前第3四半期の数値及び前年同期比は記載しておりません。

財政状況(連結)

■ 連結貸借対照表

百万円

科目	当四半期末(2005年12月末)	科目	当四半期末(2005年12月末)
流動資産	3,612	流動負債	784
固定資産	304	固定負債	0
		負債計	784
資産計	3,916	資本計	3,131
		負債及び資本	3,916

四半期純利益による増加のほか、新株予約権の行使による増加(15百万円)及び自己株式取得(325百万円)による減少

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

百万円

区分	2006年3月期第3四半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	317
投資活動によるキャッシュ・フロー	102
財務活動によるキャッシュ・フロー	376
現金及び現金同等物の増加額	802
現金及び現金同等物の期末残高	2,507

子会社の船舶の取得に係る支出(86百万円)及び前受金の減(164百万円)

自己株式の取得による支出(325百万円)

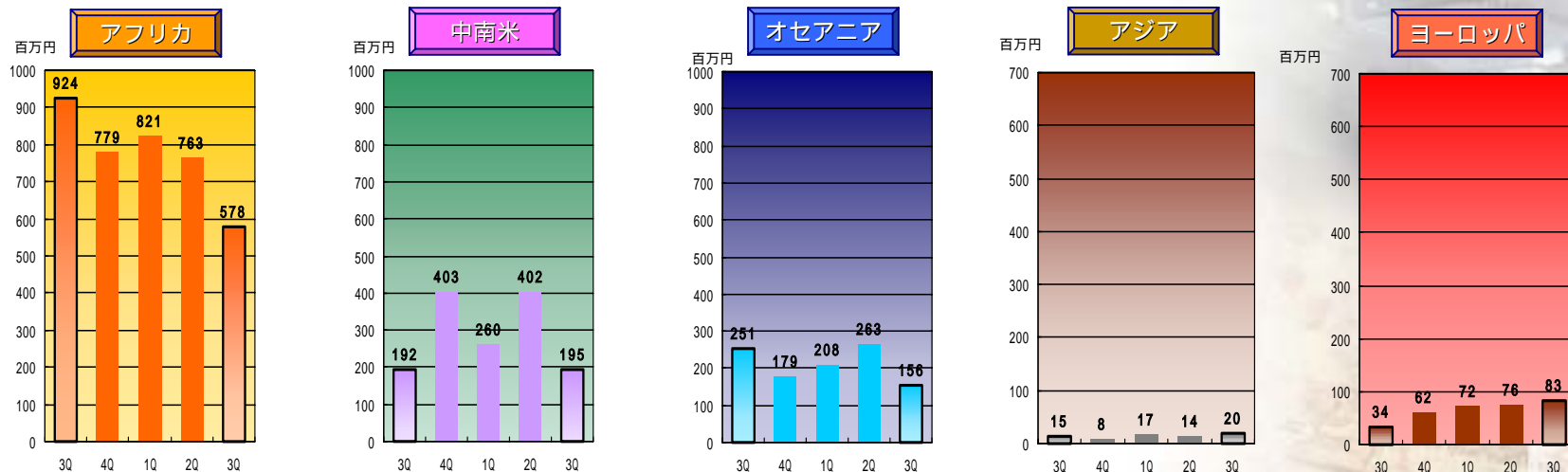
(注) 当第3四半期より連結決算を行っているため、前期末及び前第3四半期の数値、前期比は記載していません。

経営成績(単体)

■ 損益計算書(前年同期比較)

科目	2005年3月期 第3四半期 (2004.4.1 -2004.12.31)	百分比 (%)	2006年3月期 第3四半期 (2005.4.1 -2005.12.31)	百分比 (%)	前年同期比 増減(%)		2005年3月期 通期 (参考)	百分比 (%)
売上高	3,920	100.0	3,998	100.0	1.9	現地市場価格を勘案した販売価格の見直しによる利益率の上昇	5,376	100.0
売上原価	3,981	76.0	2,888	72.2	3.1		4,125	76.7
売上総利益	939	24.0	1,109	27.8	18.1	前受金を整理したことによる収入(21百万円)等	1,250	23.3
販売費及び一般管理費	476	12.2	605	15.2	27.0		656	12.2
営業利益	462	11.8	503	12.6	8.9	在庫車両に対する時価評価損失(9百万円)等	594	11.1
営業外収益	20	0.5	30	0.7	49.4		39	0.7
営業外費用	26	0.7	20	0.5	20.4		33	0.6
経常利益	456	11.6	513	12.8	12.4	前年同期より増益	600	11.2
特別利益	3	0.0	3	0.1	1.3		6	0.1
特別損失	19	0.4	53	1.3	181.1		19	0.4
四半期純利益	257	6.5	272	6.8	5.7		343	6.3

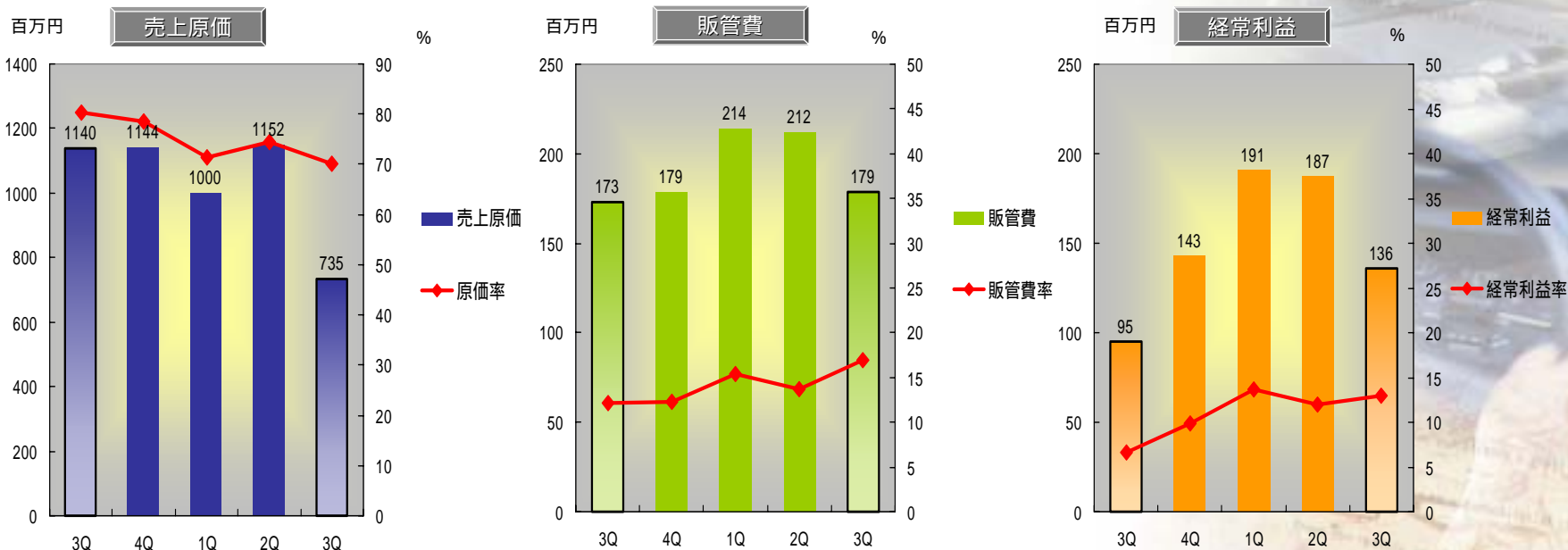
■ 地域別売上高推移



< 直近3ヶ月の概況 (H17.10.1-H17.12.31) >

- アフリカ** : 南アフリカ共和国における中古車の再輸出のための規制が変更されたことによる周辺諸国の顧客が買控えが発生。
- 中南米** : 輸送時期の遅延による減少
- オセアニア** : ニュージーランド向けの輸出が減少、その他の太平洋地域については堅調に推移
- アジア** : ロシア向けの輸出が好調に推移
- ヨーロッパ** : グルジアへ輸出が大半を占め、同国への輸出が増加。

■ 売上原価及び販売管理費推移



< 直近3ヶ月の概況 (H17.10.1-H17.12.31) >

- 売上原価** : 売上高に伴い減少。販売価格の見直しの継続により原価率は改善傾向
- 販管費** : 売上高に伴い減少。人材の確保による人件費の増加のほか、子会社設立準備、現地調査に伴う手数料及び交通費が増加したため販管費率は上昇。
- 経常利益** : 売上高に伴い減少。前受金整理収入等の営業外収益が増加したものの商品評価損等の営業外費用の増加により経常利益率は横ばい。

財政状況

■ 貸借対照表

百万円

科目	前事業年度末 (2005年3月末)	当四半期末 (2005年12月末)	前期比 (%)	科目	前事業年度末 (2005年3月末)	当四半期末 (2005年12月末)	前期比 (%)
流動資産	4,095	3,523	13.9	流動負債	1,019	783	23.1
固定資産	166	392	136.1	固定負債	3	0	88.8
				負債計	1,023	784	23.3
資産計	4,261	3,916	8.0	資本計	3,238	3,132	3.2
				負債及び資本	4,261	3,916	8.0

たな卸資産の減少のほか、子会社への貸付、投資有価証券の購入によるもの

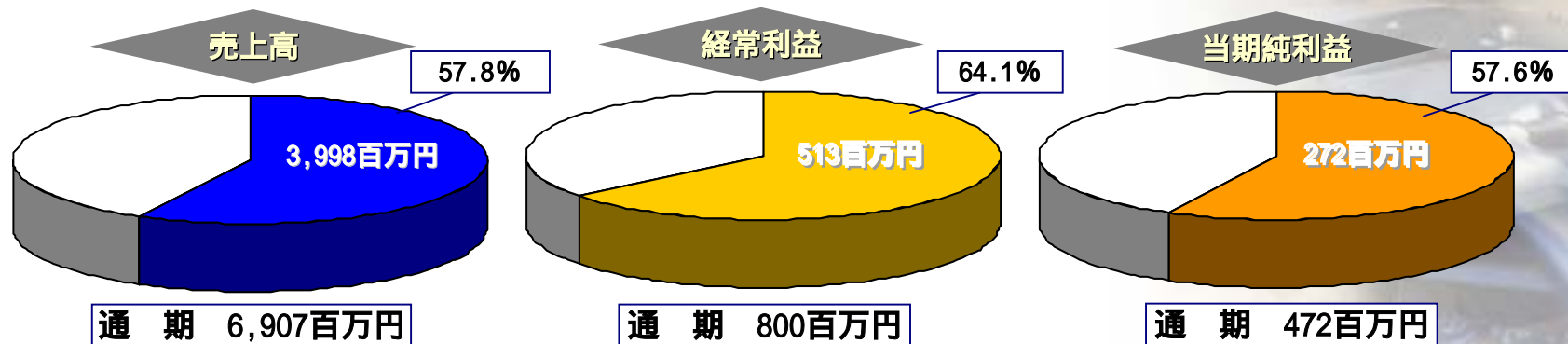
買掛金及び前受金の減少によるもの

四半期純利益による増加のほか、新株予約権の行使による増加及び自己株式取得による減少



2 . 2 0 0 6 年 3 月 期 予 想 の 見 通 し

進捗率

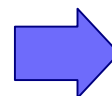
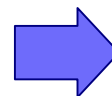


= 環境 =

1. 中古車輸出業界全体では海外への中古車の輸出台数が当社予想の10%を上回る勢い

2005年 約100万台

2. 原油の更なる上昇



1. 主要販売地域においても依然として旺盛な需要がある

2. 売上原価への影響も懸念
(販売価格への転嫁対応の継続)

- 多言語化されたWebサイトによる顧客の誘引性及び売上の向上
- 現地での直接販売の促進
- 一定水準以上の品質を持つ車両の仕入及び現地販売店でのアフターサービスの充実による顧客の当社車両に対する信頼性の獲得

今後の事業戦略

● 子会社による船舶の取得 < 2006年1月 >

名称	A M A N A
重量	15,893トン
製造年数	1985年
最大車両積載量	約600台
船籍	パナマ共和国
取得価額	US\$7,757,500.00 (約9億円)



今後の事業展開

安定した収益の確保するため、海外の海運会社との当該船舶のリース契約による運用。

連絡先



情報開示担当者

管理部 取締役管理部長 高森 弘	管理部 財務課 村澤 快津
------------------------	---------------------

Tel:052 - 219 - 9058

Fax:052 - 219 - 9028

E - mail

ir@japanesevehicles.com

IRサイト (和文)

E-mail ir@japanesevehicles.com

URL www.trust-ltd.co.jp

顧客サイト (英文)

E-mail info@japanesevehicles.com

URL japanesevehicles.com